

# うつみ 久子

府政だより No.122 平成27年冬号

## コスモス通信

発行者=大阪府議会議員 内海久子 大東市野崎1-17-45-107 TEL:072-812-2487 / FAX:072-812-2894 http://www.utsumihisako.com

### ごあいさつ

2015年4月、府議会議員として皆さまのご支援を頂き、2期目がスタートし選挙区の大東市・四條畷市の街づくりと府議会活動において府政に声を届けられるように取り組んでまいりました。

これからも女性の視点を生かし「一人一人が輝き活躍できる社会の実現」に向けて全力で取り組んでまいりますので、皆さまのご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



大阪府議会議員 内海 久子



## 9月定例議会報告「12月22日まで」(委員会報告)要旨抜粋

### ●主権者教育について

**Q** 公職選挙法の改正を受け、来年夏には18歳以上の高校生等が選挙権を得ることになります。

生徒が、有権者としての自覚をはぐくむ実践的な教育が大切です。副教材が活用されるよう、高校生が実際に投票に行き、政治に参加するためには、選挙や政治が身近になるような学習が必要と考えます。

どう進めるのか。模擬投票を行う場合、外国籍の生徒に対して、十分な配慮が必要と考えますが、府教委の考えを伺いました。(府議団で主権者教育モデル学校を視察見学)

**A** 府教育委員会としてガイドラインを作成し、すべての高校生が政治的な教養を身につけることが出来るよう努めていく。

### ●私立学校施設の耐震化の補助継続へ

**Q** 大阪の私学耐震化率が、全国順位も39位という実態、要因について、どのように分析しているのか。

今後、私立学校施設の耐震化の取組みが進むよう、補助事業を継続すべきと考えるかどうか、私学・大学課長にお聞きします。



▲創立100年以上の府立視覚支援学校は校舎を新築。生徒が自立できるよう、授業を通し様々な資格取得に向けた支援などについて伺いました。

**A** 府が、国の補助制度に独自に上乗せする補助事業を創設した平成25年度以降、私立学校では、耐震化の促進に向けた機運が高まっており、この機運を早期に実現化するため、引き続き、学校法人に対し、耐震化の取組みを一層加速させるよう働きかけるとともに、学校法人の具体的な状況を踏まえ、補助事業が継続できるよう検討してまいります。

●会派で市町村要望(大東市・四條畷市)を受けました。「予算編成に関する要望書」に反映してまいります。



◀府議団で主権者教育モデル学校を視察見学しました。



### ●いじめ対策について

**Q** いじめの早期発見には周りの大人の気づきが大切であり、いじめへの適切な対応には、教員だけでなく専門家などの支援人材も有効である。

子どもの話し相手や悩みの相談相手に大学生を派遣する「スクールメイト事業」の導入を求めました。

### ●子どもの体力向上にむけての取組み

**A** 子どもの体力向上に向けモデル校での取組みの成果を踏まえ、体力づくりの取組みを拡げていくため、ご協力いただける大学やスポーツ団体を増やしてまいります。

今後、文化・スポーツ課とも連携を図りながら、協力いただけるスポーツ団体を紹介してもらおう等、現在の取組みをステップアップするとともに、市町村教育委員会と調整を図り、子どもたちの運動やスポーツに親しむ機会の充実を進めてまいります。

